

1月31日 福祉体験

1月31日（金）に、総合的な学習「目が不自由ってどんなこと」で、福祉体験をしました。

話を聞いた後、「目が不自由だと、買い物のときはどうするのだろう？」などと疑問に思ったことを質問して、生活の様子について知ることができました。

アイマスク体験では、アイマスクを着用して階段を上り下りしたり、シャツをたたんだりしました。「目が見えないと怖くて、歩くのも大変だ。」と不便さを実感し、目が不自由な人と関わったときに、自分にどんなことができるのか考えることができました。



スーパーで買い物をするときには、サービスセンターの人に手伝ってもらって、必要な物を買っています。



目が見えないとシャツが表なのか裏なのかも分かりづらいね。それに、全然きれいにたためなかったよ。

2月4日 校外学習

品野陶磁器センター・瀬戸蔵ミュージアム

2月4日（火）に、校外学習として、品野陶磁器センターと瀬戸蔵ミュージアムに行きました。品野陶磁器センターでは、小皿に絵付けをする体験をしました。専用の小筆で、事前に考えておいたイラストを描きました。また、ろくろを使った陶磁器づくりの見学もでき、あっという間に形ができあがる様子に、驚きの声が上がっていました。瀬戸蔵ミュージアムでは、陶磁器の作り方や道具の説明を聞いたり、陶磁器作りの変遷が分かる展示を見たりしました。ボランティアの方の説明に熱心に耳を傾け、陶磁器の歴史について学習を深めることができました。



筆が柔らかくて描きづらかったけど、小皿にきれいに絵付けをすることができたよ！



ろくろを使って、お皿や湯飲みなどの形をつくりまます。きれいにつくれるようになるには、たくさん練習しなければいけません。

陶磁器には、お皿や茶碗以外の物もあります。例えば、便器です。湯たんぽや硬貨も陶磁器でつくられた時期があったんですよ。